

ブロック別ミーティング（伊勢）

アドバイザー 清水栄嗣氏

皆さんお疲れさまでした。小学校高学年が参加しやすい教室イベントということでいろいろな意見聞かせていただいて、私も勉強させていただきました。

私個人的に思っているのは、オリンピックもありましたけれども、アスリートになるためには、かなりの低年齢から相当な練習をやってトップアスリートになっていく。それが逆に子供たちのスポーツ離れを誘発しているんじゃないかなと思っています。私もサッカーをやっていましたが、高校3年生になるまで夢を追いかけてやっていました。でも今は小学校4年生、5年生ぐらいで色々な差別化をされることによって、それを諦めてしまう子どもが出てきているように思います。多分他の競技でも一緒だと思うんですけど、総合型クラブで何をするのが一番いいのかという、やはりスポーツって楽しいものということをお子たちに教えてやって、スポーツは楽しいと思ってもらうことによって、いろいろなところに出てくる機会を作ってあげられるのかなと思います。

当然、チャンピオンスポーツを目指すために、歯を食いしばっていろいろなことに耐えてやるということも大事ですけど、みんなをそれに導くというのはかなり難しいんじゃないかなと思います。

楽しくやりたい子とか、友達と一緒に遊ぶみたいな、というのを総合型クラブでは受け皿になって、いろいろな種目をやらせてあげる。その中から、もっとやりたいという子が上を目指してやるという仕組みを何とか作っていったらなと自分のクラブでもそういうことを考えながらやっています。

皆さんもぜひチャンピオンスポーツはちょっと横に置いておいて、スポーツ人口を増やすところ、特化してやっていただければなと思います。

公表になっているかどうか分かりませんが、今後ともよろしくお願ひします。ありがとうございました。